

福井大学嶺南地域共創センター×教育学部「学校体験学習」 知の創造 in ちえなみき

敦賀市知育・啓発施設店ちえなみきで共創活動キックオフ

2023年度、地域創生推進本部附属嶺南地域共創センター（嘉瀬井恵子特命講師）では、教育学部「学校体験学習」（教育学部・岸俊行教授）と共創し、JR敦賀駅前に開設した敦賀市知育・啓発施設ちえなみきを拠点とした知の創造活動に取り組めます。

6月9日（金）のキックオフには、受講学生約20名が参加し、チームごとに活動の構想を膨らませました。本活動のメンターである敦賀市都市整備部、指定管理者である丸善雄松堂、ちえなみきスタッフにもご出席賜りました。メンターから、ちえなみきの知育・啓発施設としての拠点の意義や、想いといった学生向けメッセージを頂いたあと、館内を廻るツアーでは、選書の方法や本の配置の工夫など、現場ならではの魅力を混ぜながら、ご案内して頂きました。参加した学生（竹中慧汰さん；3年）は、「（コロナもあって）今まで教育といっても学校にばかりで、産学連携というものに初めて関わりました。自分からでないとならない経験ってあるんだなと。これ、僕の第一歩です！」と感想を述べています。

学生は、これから1年かけて、自治体、商店街、敦賀市内小中高生らの意見を取り入れながら敦賀の歴史や文化を掘り起こし、まちの魅力を伝え残すコンテンツの制作等の活動を検討していきます。



開会の挨拶をする岸教員



店内ツアーの様子



メンターからの説明



店内ツアーの様子



意気込みを語る参加学生

セミナー

「編集術を使って情報の見方を動かす」

参加学生募集

7月14日（金）13:20～15:00、編集工学研究所の大木とも子氏を講師に迎えて、「編集術を使った情報編集術」（通称「殻を破るセミナー」）とのタイトルでセミナーを開催いたします。

編集って何でしょう。アタマの中では様々な情報が「編集」されています。当日は、情報編集術を学ぶほか、ワークショップでは目次読書法に挑戦します。新しい自分の可能性を見つけてみませんか。

ワークショップの後は、チーム活動の時間にあてます。メンターや教員に活動についてのアドバイスを受けることも可能です。申込は、7月7日（金）までに担当教員にmailのこと。



参加募集チラシ

編集後記

新しいまちづくりの形として産官学民による「共創による知」によって地域の魅力を再発見することは大切です。北陸新幹線延伸を2023年末に控えたJR敦賀駅前に開業した公設書店「ちえなみき」において、福井大学文京キャンパス（福井市）の20名を超える教育学部生が、敦賀まで足を運び、地域の学びをスタートさせました。昨年、開設した敦賀キャンパスの嶺南地域共創センターと文京キャンパスの教育学部が年間を通して、共創して実装を追究することは初めての試みです。本を通じてヒト、コト、マナビが、共に繋がりが合う場が創発されるよう、取り組んでまいります。キックオフを迎えるまでには敦賀市、丸善雄松堂、ちえなみきをはじめ、多くの皆さまに支えて頂きました。この場を借りて御礼申し上げます。

【編集・発行】 嘉瀬井恵子（福井大学地域創生推進本部附属嶺南地域共創センター）

【住所】 福井県敦賀市金輪町1-3-33 福井大学附属国際原子力工学研究所内

福井大学 地域創生推進本部附属嶺南地域共創センター 0770-48-0964

本取組みは福井大学地域創生推進本部附属嶺南地域共創センターの嶺南地域における課題解決事業・プロジェクトに対する支援、および、敦賀市大学研究等支援事業補助金による支援（ともに研究代表：嘉瀬井恵子）を受けて実施している。